

2022年5月14日

会員各位

日本ヘーゲル学会研究奨励賞選考委員長
野尻 英一

第16回日本ヘーゲル学会研究奨励賞候補の応募・推薦のお願い

日本ヘーゲル学会研究奨励賞選考委員会は本学会の若手研究者の研究を奨励するために、第16回（2022年度）日本ヘーゲル学会研究奨励賞の選考を行います。以下の要領で、論文および書籍の二部門において受賞者を選考いたします。

A 論文部門

ヘーゲルに関する優れた単論文1編への授賞です。

B 著書部門

ヘーゲルに関する優れた単著書1冊への授賞です。

つきましては、受賞を希望される会員は、上記いずれかの部門に下記の要領で応募書類をご送付下さい。

選考委員会は応募作品を審査し、3月理事会での審議を経て授賞を決定、6月研究大会の総会において選考結果報告と授賞式を行なう予定です。

受賞者は理事会からの授賞通知以後、履歴に受賞を記載する資格を得ます。

記

両部門共通

- 受賞資格 : 日本ヘーゲル学会会員でほぼ40歳までの研究者
応募期限 : 2022年7月15日
書類等提出先 : 〒565-0871
大阪府吹田市山田丘1-2
大阪大学人間科学研究科比較文明学研究室気付
日本ヘーゲル学会
06-6879-8093
shoreisho@hegel.jp (メール送信の場合)

A 論文部門

著者自身による応募制とします*。

- 提出書類 : ①略歴書(生年月日、最終学歴、所属)
②業績一覧
③応募論文1点(5部)

※「論文部門」選考対象となる論文は2021年4月～2022年3月に学会誌、紀要、研究論文集に公刊されたものに限られます。

B 著書部門

自薦/他薦制とします。自薦もしくは他薦の寄せられた著作の中から、審査委員会が候補作を一冊選び、審査します。

- 提出書類 : 推薦書(添付の推薦書様式にご記入ください)。
: 候補に選ばれた会員には審査委員会より連絡し、①略歴書(生年月日、最終学歴、所属)、②業績一覧、③候補著書(5部)などをご提出いただきます。外国語書籍の場合は、日本語による概略書の送付をお願いすることがあります。

※「著書部門」で選考候補となる著書は2017年4月～2022年3月に刊行されたものに限られます。

※翌年度以降の自薦・他薦の再提出は妨げません(受賞著作以外)。

以上

*論文部門については、2023年度より当該年度『ヘーゲル哲学研究』掲載の公募論文より1編の授賞作品を選考する方式に変更となる予定です。現行方式での受賞をご希望の方は、本年度ご応募ください。

日本ヘーゲル学会研究奨励賞
著書部門推薦書

推薦者の氏名 ：

推薦対象（著者名、題名、発表媒体、出版元、発表年など）：

推薦理由：